

入 札 説 明 書

(一 般 競 争 入 札)

件 名

「事務用パーソナルコンピュータ賃貸借」

2025年6月26日

公立大学法人福岡女子大学

入札説明書目次

- ・入札説明書
- ・入札までの流れ(補足説明)
- ・入札参加者心得
- ・入札参加申込書
- ・入札書及び記入例
- ・委任状
- ・履行証明書

入札説明書

公立大学法人福岡女子大学が調達する物品に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令、公立大学法人福岡女子大学会計規程等に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 公告日 2025年6月26日(木)

2 競争入札に付する事項

(1) 件名

事務用パーソナルコンピュータ賃貸借

(2) 調達物品の仕様等

別添仕様書のとおり

(3) 契約期間

2025年9月1日から2030年8月31日まで

(4) 納入場所

公立大学法人福岡女子大学

福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

3 入札参加資格

「福岡県が発注する物品の製造の請負及び買入れ、不用品の売り払いその他の契約の一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格(令和6年4月福岡県告示第244号)」に定める資格を得ている者(競争入札参加資格者名簿(物品)登載者)

4 入札参加資格を得るための申請の方法

3に掲げる入札参加資格を有する者で入札を希望する者は、「別添様式1(入札参加申込書)」及び「福岡県暴力団排除条例に関する誓約書」に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、2025年7月3日(木) 17:00までに6の部局へ提出すること。また、入札保証金免除に関する書類(該当者のみ。詳細は12を確認。)については、入札日前日までに提出すること。

5 入札参加条件

2025年6月26日(木)現在において次の条件を満たすこと。なお、開札時点においても同条件を満たすこと。

(1) 公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則(平成18年4月1日法人規則第10号 以下「契約規則」という。)第4条及び第5条に該当する者ではないこと。

(注) 契約規則第4条及び第5条

第4条 売買、貸借、請負その他の契約につき一般競争入札に付するときは、その他の法令の定めによるほか、当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者を参加させることができない。

第5条 次の各号のいずれかに該当すると認められる者を、その事実があった後2年間一般競争入札に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。

- (1) 契約の履行にあたり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
- (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者
- (3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
- (4) 監督又は検査の実施にあたり職員の職務の執行を妨げた者
- (5) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
- (6) 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

2 会計責任者は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争入札に参加させないことができる。

- (2) 「福岡県が発注する物品の製造の請負及び買入れ、不用品の売り払いその他の契約の一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格（令和6年4月福岡県告示第244号）」に定める資格を得ている者のうち、業種及び等級が次の条件を満たす者

大分類	中分類	業種名	等級
13	08	リース・レンタル	AA、A

- (3) 福岡県内に本店、支店又は営業所等を有する事業者であること-
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者。
- (5) 福岡県物品購入等に係る物品業者の指名停止等措置要綱（平成14年2月22日13管達第66号総務部長依命通達）に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）期間中でない者

6 本件契約に関する事務を担当する部局の名称

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
公立大学法人福岡女子大学 IR・情報化推進センター
電話番号 092-692-3123
FAX番号 092-692-3123

7 契約条項を示す場所

6の部局とする。

8 契約書作成の要否

要

9 入札書及び契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

10 入札説明会

入札説明会は行わないものとする。

11 入札

(1) 入札場所

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
公立大学法人福岡女子大学 研究棟A棟2階 A209
電話番号 092-692-3123

(2) 入札日時

2025年7月17日(木)10:00

(3) 注意事項

- ア 入札に参加する者は、入札書(別紙様式)を持参のうえ直接提出すること。
- イ 入札金額は、調達物品の本体価格や仕様書記載の導入費等のほか、輸送費、保険料、関税等、納入場所渡しに要する一切の諸経費およびを含めた額とし、契約期間のリース総額とする。
- ウ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする)をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する額を入札書に記載すること。
- エ 入札者は、その提出した入札書の書換え、引換え又は撤回をすることができない。
- オ 入札者は、入札書を提出するときは、入札公告等において求められた義務を履行するために必要とする関係書類を併せて提出しなければならない。
- カ 代理人が入札する場合は、入札時に入札書と併せて委任状(別添様式)を提出すること。
- キ 入札者が相連合し、又は不穏な挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めたときは、当該入札を延期し、又はこれを中止する場合がある。

12 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

契約希望金額の100分の5以上の入札保証金又はこれに代わる担保を入札日までに納付又は提供すること。

ただし、次の場合は入札保証金の納付が免除される。この場合、入札日前日までに必要書類を本法人まで提出すること。

- ア 本法人を被保険者とする入札保証保険契約(契約希望金額の100分の5以上)を締結し、その証書を提出する場合
- イ 過去2年以内に、福岡県若しくは福岡県以外の地方公共団体(地方独立行政法人を含む。)又は国(公団、独立行政法人等を含む。)と同種の契約を履行した、又は履行中であることを証明する書面(当該発注者が交付した証明書)を提出する場合

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

- ア 本法人を被保険者とする履行保証保険契約(契約金額の100分の10以上)を締結し、その証書を提出する場合
- イ 過去2年以内に、福岡県若しくは福岡県以外の地方公共団体(地方独立行政法人を含む。)又は国(公団、独立行政法人等を含む。)と同種の契約を履行した、又は履行中であることを証明する書面(当該発注者が交付した証明書)を提出する場合

13 開札

(1) 日時

入札後即時。

(2) 場所

11(1)に同じ

(3) 開札に立ち会うことを認められる者

開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行うものとする。この場合において、入札者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない職員を立ち合わせてこれを行う。

(4) 落札者がいない場合

開札をした場合において、落札者がいない場合は、公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則第18条の規定により、直ちに再度入札を行う。なお、入札者又はその代理人が開札に立ち会わない場合、再度入札については辞退したのとする。

14 入札の無効

次の入札は無効とする。

なお、13の(4)により再度の入札を行う場合において、当該無効入札をした者は、これに加わることができない。

(1) 頭金額の記載がないもの。または、頭金額を訂正したとき。

(2) 法令又は入札に関する条件に違反したとき。

(3) 同一入札者が二以上の入札をしたとき。

(4) 所定の場所及び日時に到着しないとき。

(5) 競争入札参加資格の申請者又は委任を受けている者の記名押印がないとき。

(6) 金額の重複記載又は誤字若しくは脱字により、必要事項を確認できないとき。

(7) 入札保証金が12の(1)に規定する金額に達しない入札

(8) 入札参加資格のない者、入札参加条件を満たさない者(開札時点において指名停止期間中である者等入札参加条件に反した者を含む。)及び虚偽の申請を行った者が入札をしたとき。

15 落札者の決定

(1) 予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

なお、前段の場合において、くじを引かない者があるときは、これに代わって入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

～ 入札までの流れ（補足説明）～

入札説明会はいきませんので、入札説明書の熟読をお願いします。

（１）入札に関する留意事項

- ・仕様書に関する質問は２０２５年７月４日（金）までに、次のアドレスへ送信して下さい。

ictp@fwu.ac.jp

回答は、入札参加者全員にメールします。（最終回答日は２０２５年７月１４日（月）です。）

- ・「入札参加資格確認通知」は「入札参加申込書」に記載された電子メールアドレスへ送信しますので、ご確認願います。
- ・参加資格有の通知を受けた者が入札を辞退する場合は、入札日までに「入札辞退届」（別添様式）を提出すること。

（２）賃貸借の期間について

契約期間は２０２５年９月１日から２０３０年８月３１日までとします。本学の要求により、２０３０年９月１日以降のリース契約延長が１ヶ月単位で可能であること。

（３）入札について

入札に参加する者は、入札書（別紙様式）を封書し、直接提出してください。郵送、電話、電報、テレックス、ファクシミリその他の方法による入札は認めません。

（４）委任状の提出期限

入札時に入札書と併せて提出していただきます。

（５）入札書の日付と入札書の記名について

- ・入札書の記名・押印は、委任された人の名前とその人の印鑑（私印）になります。
- ・委任状が出されていないときは、福岡県に登録されている代表者（又は委任を受けて登録している支店長等）の名前と代表者印（又は支店長等の印）になります。

（６）入札書の書き方について

- ・記入例を参考にしてください。
- ・¥マークの横の頭金額、記名、押印がない場合は無効となります。頭金額の訂正も不可です。（数字の書き間違いに注意すること。）金額は税抜きです。

（７）入札保証金について

- ・公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則第７条による。
- ・公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則第８条による。（免除について）

（８）開札について

- ・開札は、本人・代理人として委任を受けている方が立ち会えます。代理人の場合は委任状が必要

です。

- ・当日は、名刺を持参し、提出してください。本人であることの確認ができない場合は開札に立ち会えないことがあります。

(9) 再度入札について

- ・1回目の入札で落札者が無く、その場に入札者全員（担当者含め）が立ち会っており、かつ全員の同意が得られれば、その場で2回目の入札を行います。なるべくその準備もお願いします。ただし、いずれの場合も1回目の入札で入札書を提出した方だけが2回目の入札に参加できますのでご注意ください。

入札参加者心得

入札（見積）に当たっては、下記事項に十分留意してください。

- 1 入札に関する事項を十分理解し、すべてを了知した上で入札すること。
- 2 上記の入札に関する事項とは、入札説明書、仕様書、契約書案及び見本並びに係員が説明する入札に関する諸事項をいうものであること。
- 3 上記入札事項について、不明な点、疑問な点、その他理解できない点があった場合は、入札説明書で定める期限までに問い合わせること。
- 4 開札（入札）中は、一切の発言を認めないので静粛にすること。
- 5 入札に参加する者は、入札について談合又は何等の協議もしてはならない。
- 6 当該法人に提出した入札書は、書き換えたり撤回することができないので、誤算や、違算又は、見込み違い等のないように十分注意すること。
- 7 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に100分の10に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
また、金額はアラビア数字で記入すること。
- 8 次の入札書は無効となるものであること。なお、無効入札をした者は、2 回目の入札に参加することはできない。
 - (1) 頭金額の記載がないもの。または、頭金額を訂正したとき。
 - (2) 法令又は入札に関する条件に違反したとき。
 - (3) 同一入札者が二以上の入札をしたとき。
 - (4) 所定の場所及び日時に到着しないとき。
 - (5) 入札者又はその代理人の記名押印がなく、入札者が判明しないとき。
 - (6) 金額の重複記載、誤字又は脱字があつて、必要事項を確認できないとき。
 - (7) 入札保証金が12の(1)に規定する金額に達しない入札
 - (8) 入札参加資格のない者、入札参加条件に反した者及び虚偽の申請を行った者が入札したとき。
- 9 入札は、本人又は代理人によって行われることとなるが、代理人の場合は、委任状を入札前に提出し、その確認を受けた後に入札に参加すること。
また入札書に押印する印鑑は、委任状に押印した代理人の印鑑(私印)を押印すること。
- 10 入札は、第一回で落札者が決定しない場合は、再度の入札を行うことがあること。このとき第二回目の入札に参加する意思のないときは入札書に辞退の旨を記入し係員に提出すること。
- 11 入札にあたり不正な行為が行われたと認められるに足る事実が判明した場合は、退場を命じること、又は、入札を中止することもあること。
- 12 入札は、当該法人の予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申し込みをした者を契約の相手方とするが、当該契約の確定は、当該法人が提出した契約書に双方がともに押印したときであること。
- 13 落札者は、直ちに当該法人の指示に従い契約確定のための事務手続きを進めることについて協力すること。
- 14 入札書は、当該法人の定める様式によるものとし、あらかじめ用意しておくこと。

事務用パーソナルコンピュータ賃貸借に係る一般競争入札参加申込書

年 月 日

公立大学法人福岡女子大学理事長 殿

住 所

名 称

印

代表者名

電話番号（ ）

2025年7月17日実施の事務用パーソナルコンピュータ賃貸借に係る一般競争入札に参加したいので、申し込みます。

なお、入札公告及び入札説明書に記載されている公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則（平成18年4月1日法人規則第10号）第4条及び第5条に該当する者ではないこと、添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 当者名等（大学から問い合わせ等を行う場合がありますのでご記入ください）

担当者名

所属部署

電話番号

電子メール

- 2 添付書類

- ・福岡県が発行した入札参加資格決定通知書(写)
- ・福岡県暴力団排除条例に関する誓約書

入 札 書

年 月 日

公立大学法人福岡女子大学理事長 殿

住 所

入札人氏名

印

¥

案件名 事務用パーソナルコンピュータ賃貸借

公立大学法人福岡女子大学会計規程等を遵守し、入札いたします。

備考 金額欄は、契約希望金額に 110分の100を乗じて得た額（1円未満切捨て）を記入すること。

【記入例】入札参加資格者名簿に登載されている法人の代表者本人が入札する場合

入 札 書

年 月 日

公立大学法人福岡女子大学理事長 殿

住 所 福岡市東区〇〇〇
〇〇〇〇(株)

入札人氏名 代表取締役 △△ △△ 代表取締役印

¥

案件名 事務用パーソナルコンピュータ賃貸借

公立大学法人福岡女子大学会計規程等を遵守し、入札いたします。

備考 金額欄は、契約希望金額に 110分の100を乗じて得た額（1円未満切捨て）を記入すること。

【記入例】代表取締役以外の者(委任を受けた代理人)が入札する場合

入 札 書

年 月 日

公立大学法人福岡女子大学理事長 殿

住 所	福岡市東区〇〇〇
	〇〇〇〇(株)
	代表取締役 △△ △△
入札人氏名	代理人 □□ □□ 代理人使用印

¥

案件名 事務用パーソナルコンピュータ賃貸借

公立大学法人福岡女子大学会計規程等を遵守し、入札いたします。

備考 金額欄は、契約希望金額に 110分の100を乗じて得た額（1円未満切捨て）を記入すること。

【記入例】県外に本店がある法人で、支店が入札参加者名簿に登載されており、支店長以外の者(委任を受けた代理人)が入札する場合

入 札 書

年 月 日

公立大学法人福岡女子大学理事長 殿

住 所 福岡市東区〇〇〇
〇〇〇〇(株)福岡支店
支店長 △△ △△
入札人氏名 代理人 □□ □□ 代理人使用印

¥

案件名 事務用パーソナルコンピュータ賃貸借

公立大学法人福岡女子大学会計規程等を遵守し、入札いたします。

備考 金額欄は、契約希望金額に 110分の100を乗じて得た額（1円未満切捨て）を記入すること。

委任状

年 月 日

公立大学法人福岡女子大学理事長 殿

(委任者)

住 所

会社名

氏 名

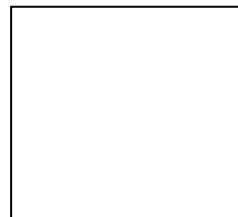
印

下記の者を代理人(入札担当者)と定め、次の事項を委任します。

記

代理人(入札担当者)氏名

代理人使用印鑑



(委任事項)

事務用パーソナルコンピュータ賃貸借に係る入札及び見積に関する事務

履 行 証 明 書

申請者（受注者）
所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名

⑩

貴発注に係る契約について、「事務用パーソナルコンピュータ賃貸借」に係る一般競争入札に参加するにあたり、入札保証金または契約保証金の免除を受けるため、公立大学法人福岡女子大学に提出する必要がありますので、次のとおり履行の実績があることを証明願います。

契約の名称等	契 約 名	
	履行場所	
	契約金額	
	契約期間	年 月 日から 年 月 日まで
	契約年月日	年 月 日
概 要		

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者（発注者）
所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名
電 話 番 号

⑩